

第4期(平成21年3月期)決算

平成21年6月11日



阪神高速道路株式会社

目次

1. 経営成績

(1) 連結業績及び利益増減分析	2
(2) 主なトピックス	12
(3) 業績見通し(連結及び個別)	19

<u>2. 阪神高速グループの概要</u>	22
-----------------------------	----

1－(1)連結業績及び利益増減分析

当期連結決算の概況(1)

当社グループの当期の連結業績は、営業収益**2,224億円**(前年同期比+88億円)、営業利益は**36億円**(前年同期比+1億円)、経常利益は**47億円**(前年同期比+8億円)、当期純利益は**36億円**(前年同期比+6億円)となりました。
事業別の業績等の概要は、次のとおりです。

(1) 高速道路事業

- ◆ 阪神高速道路の通行台数は、関西経済の動向等を反映して、一日当たり約87万台(前年同期比3.2%減)となり、料金収入等は、1,756億円(前年同期比79億円減)
- ◆ 道路資産賃借料は、1,313億円(前年同期比85億円減)
- ◆ 8号京都線(稲荷山トンネル)の開通により、道路資産完成高及び道路資産完成原価は、368億円(前年同期比132億円増)となったほか、大和川線の工事の開始により大阪南部地域の東西軸形成に着手するなど、建設中路線の整備を促進。
- ◆ この結果、高速道路事業においては、
営業収益は、2,134億円(前年同期比2.5%増)
営業費用は、2,101億円(前年同期比2.5%増)
営業利益は、33億円(前年同期比5.5%増)となりました。

当期連結決算の概況(2)

(2) 受託事業

- ◆ 8号京都線(稲荷山トンネル)と街路の接続に係る工事など、国や地方公共団体等の委託に基づく道路の新設・改築等の実施により、
営業収益は、74億円(前年同期比90.8%増)
営業費用は、76億円(前年同期比88.6%増)
この結果、営業損失は、2億円(前年同期比35.6%増)となりました。

(3) その他の事業

- ◆ 休憩施設の運営、駐車場施設の運営、不動産賃貸等に係る事業の展開により、
営業収益は、15億円(前年同期比3.5%増)
営業費用は、9億円(前年同期比4.2%増)
この結果、営業利益は、5億円(前年同期比2.5%増)となりました。

連結業績(セグメント別)の概要

単位:億円〔単位未満切捨〕

高速道路事業	営業収益	営業費用	営業利益
■ 高速道路の新設、改築、維持、修繕、災害復旧その他の管理等	(料金収入等)(注) 1,756 (前年同期比 ▲79)	(道路資産賃借料) 1,313 (前年同期比 ▲85)	33 (前年同期比 +1)
	(道路資産完成高) 368 (前年同期比 +132)	(道路資産完成原価) 368 (前年同期比 +132)	
	(その他) 9 (前年同期比 ▲0)	(管理費用等) 418 (前年同期比 +4)	
高速道路事業 計	2,134 (前年同期比 +52)	2,101 (前年同期比 +50)	33 (前年同期比 +1)
受託事業	営業収益	営業費用	営業利益
■ 国、地方公共団体等の委託に基づく道路の新設、改築、維持修繕等及びその他の委託に基づく事業等	74 (前年同期比 +35)	76 (前年同期比 +35)	▲2 (前年同期比 ▲0)
その他の事業	営業収益	営業費用	営業利益
■ 駐車場施設の運営 ■ 休憩施設の運営 ■ 不動産賃貸等	15 (前年同期比 +0)	9 (前年同期比 +0)	5 (前年同期比 +0)
全事業 計	2,224 (前年同期比 +88)	2,187 (前年同期比 +87)	36 (前年同期比 +1)

(注)「料金収入等」には社会実験減収補填金(H19:51億円, H20:52億円)を含めています。

高速道路事業損益の状況

単位:億円[単位未満切捨]

区 分		H19実績 【A】	H20実績 【B】	増減 【B】-【A】
営業収益	料金収入等(注)	1,835	1,756	▲ 79
	道路資産完成高	236	368	+ 132
	その他	10	9	▲ 0
		2,082	2,134	+ 52
営業費用	道路資産賃借料	1,399	1,313	▲ 85
	道路資産完成原価	236	368	+ 132
	管理費用	413	418	+ 4
		2,050	2,101	+ 50
高速道路事業 営業利益		31	33	+ 1

主な増減内容

●営業収益

- ・関西経済の動向等を反映して交通量が減少し、一日あたり平均通行台数は、約87万台(前年同期比3.2%減)
- ・料金収入等は、通行台数の減少に伴い、1,756億円(前年同期比79億円減)
 <平成21年1月には、ETC日別利用率が80%を突破>

- ・道路資産完成高は、稲荷山トンネル開通等により368億円(前年同期比132億円増)

●営業費用

- ・道路資産賃借料は前年同期比85億円の減
- ・管理費用は、ETC設備等の増設に伴う減価償却費の増等

(注)「料金収入等」には社会実験減収補填金(H19:51億円, H20:52億円)を含めています。

関連事業損益の状況

単位: 億円〔単位未満切捨〕

区 分		H19実績 【A】	H20実績 【B】	増減 【B】－【A】
受託事業	営業収益	38	74	+35
	営業費用	40	76	+35
	営業利益	▲1	▲2	▲0
その他の事業	営業収益	14	15	+0
	営業費用	9	9	+0
	営業利益	5	5	+0
関連事業 営業利益		3	3	▲0

主な増減内容

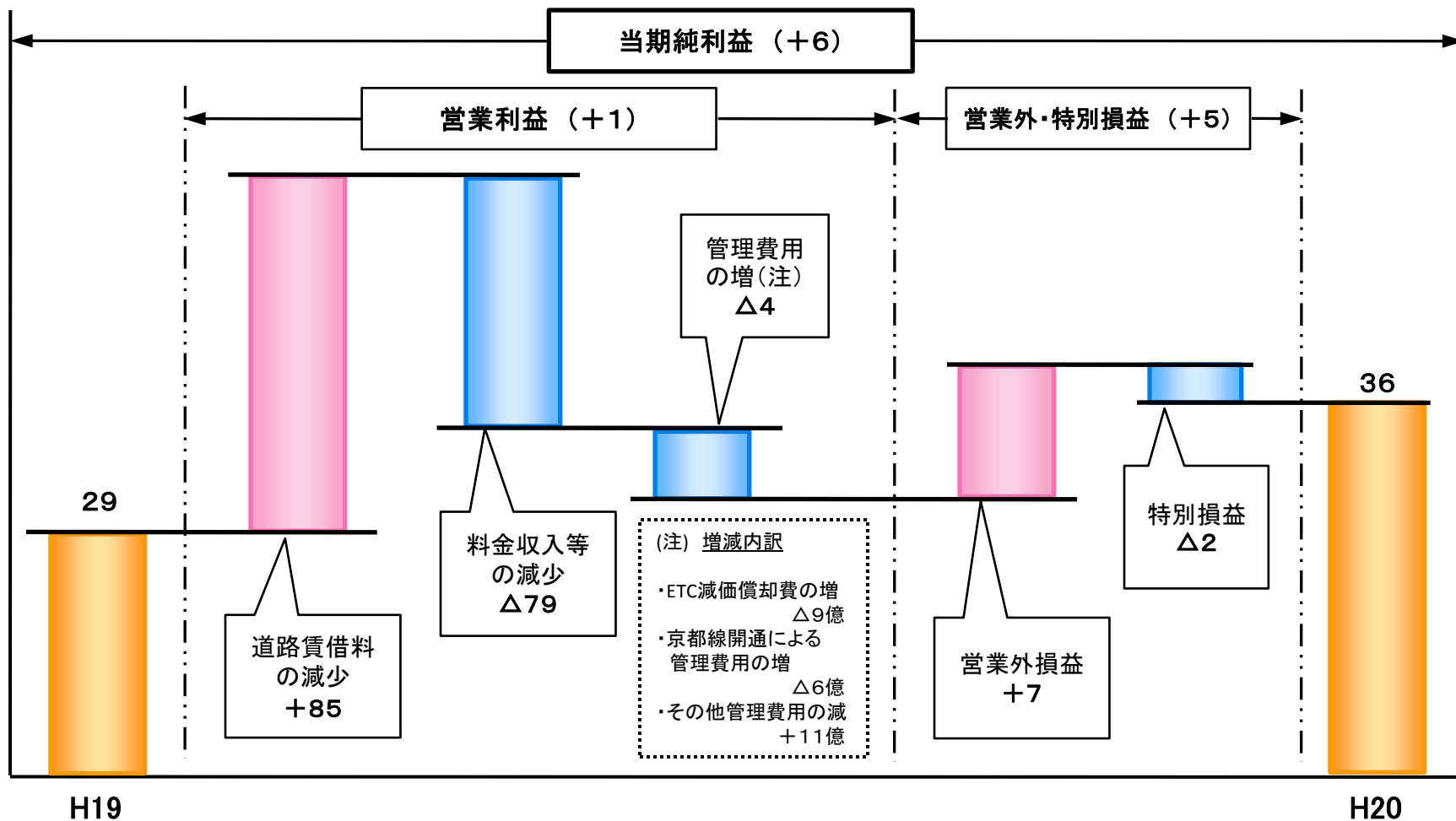
●受託事業
 受託工事の完成等により営業収益は35億円増の74億円を計上したものの、営業費用が76億円となり、営業損失は前年同期比0.5億円の増

●その他の事業
 新設駐車場の開設による営業収益増・営業費用増のほか、PA改修による営業収益減などにより、営業利益は前年同期比0.1億円の増

連結当期純利益増減要因

◆前年同期比 6億円増加 (H19:29億円⇒H20:36億円)

単位:億円〔単位未満切捨〕



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位:億円〔単位未満切捨〕

区分	H20.3	H21.3
営業活動によるCF	▲ 173	▲ 160
投資活動によるCF	▲ 50	▲ 42
財務活動によるCF	230	154
現金及び現金同等物の 期末残高	346	297

高速道路会社のキャッシュ・フロー計算書の特殊性

- 高速道路への建設投資は、高速道路会社にとって独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構に対する「商品」のため、投資額は『営業活動CF』のマイナスに、これに見合う資金は借入調達するため『財務活動CF』のプラスとして整理する。
- 高速道路が開通しこれを機構に引き渡す際に、道路資産完成高を『営業活動CF』のプラス、借入金の引渡額を『財務活動CF』のマイナスとする。
- 従って、高速道路の投資額が完成高を上回る当連結会計年度の『営業活動CF』はマイナスとなる。

当期個別決算の概要

単位:億円〔単位未満切捨〕

経営成績			
区分	H20.3	H21.3	増減
営業収益	2,120	2,207	+87
営業利益	29	34	+4
経常利益	32	37	+4
当期純利益	25	31	+6

財政状態			
区分	H20.3	H21.3	増減
総資産	2,542	2,656	+113
純資産	249	280	+31
資本金	100	100	-
資本剰余金	100	100	-
利益剰余金	49	80	+31
有利子負債	1,101	1,129	+28
自己資本比率	9.8%	10.6%	+0.8%

1 - (2) 主なトピックス

取組内容

- 高速道路ネットワークの整備 ～8号京都線(稻荷山トンネル)の開通～
- 3号神戸線フレッシュアップ工事の実施
- ETC・料金についての取り組み
- 「交通安全対策アクションプログラム」・「新渋滞対策アクションプログラム」・「PA改善アクションプラン」による取り組み
- 環境への取り組み、地域・社会への貢献

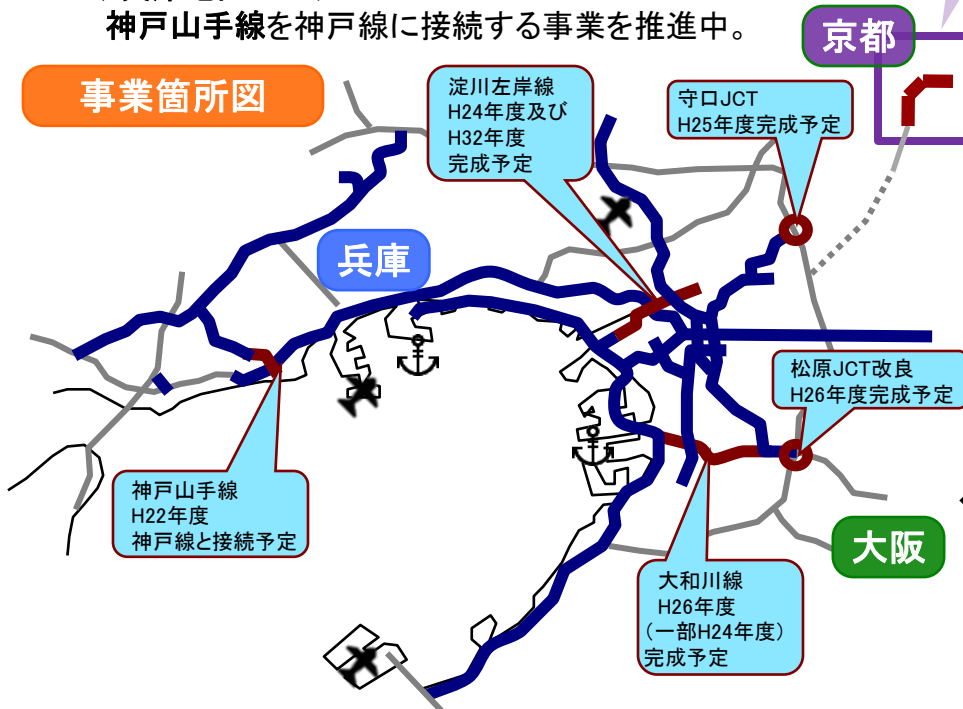
高速道路ネットワークの整備～8号京都線で新たな開通～

◆京都地区では、
8号京都線 [山科～鴨川東] 間が
平成20年6月1日に開通。
引き続き、残る [鴨川東～上烏羽] 間を事業推進中。

◆大阪地区では、
都市再生環状道路を形成する大和川線、淀川左岸線および
守口ジャンクションと松原ジャンクション改良を事業中。

◆兵庫地区では、
神戸山手線を神戸線に接続する事業を推進中。

事業箇所図



◆京都東部方面から京都中心部へのアクセスに要する時間が大幅に短縮
(京都駅と山科区役所との所要時間がピーク時で約半分に。)

3号神戸線(摩耶～芦屋間)フレッシュアップ工事の実施

- ◆ 工事を集約し、工事に伴う交通への影響を軽減する工事手法として昭和48年から実施。
- ◆ 平成20年度は、3号神戸線(摩耶～芦屋間)で実施。(神戸線では阪神・淡路大震災後初めての実施)
- ◆ 8日間昼夜連続の終日通行止め。実施時期は天候、交通量等を考慮して選定。



ETC・料金についての取り組み

◆ ETC普及促進策の実施

○車載器購入支援キャンペーンの実施

- ・「ETCらくトク0円キャンペーン」全3回で8.5万台を対象に実施
- ・販売店との提携や二輪車を対象としたキャンペーンも実施

○普及促進イベントの実施

- ・稲荷山トンネル開通記念イベントを実施
- ・夏休み中の各地のイベントに参加
- ・大型集客施設でのイベントを実施



(オーサカキング H20.7/26~8/3)



(イオン高の原ショッピングモール H21.3/8,9)

ETC利用率は、平成21年1月には
日別利用率が80%を突破

◆ 料金関連施策の実施

○事前に申込んだ土曜・休日に、ETCにより定額で 乗り放題となる企画割引を新たに実施。

- ・ 阪神高速ETC一日周遊パス (H20. 6.15~7.6、7.19~8.31、10.4~11.3の土曜・休日)
- ・ 阪神高速京都線ETC週末おでかけパス (H20. 10.4~11.3の土曜・休日)
- ・ 阪神高速ETC年末年始おでかけパス (H20.12.27~H21.1.4)

平成21年4月1日から、国の「生活対策」等を踏まえた「高速道路の有効活用・機能強化の進め方」に基づき阪神高速道路のETCによる通行料金の引き下げを実施。

(例) 土曜・休日 「阪神東線」 普通車700円→500円
「阪神西線・南線」普通車500円→350円 等

各アクションプログラム等による取り組み

◆ 交通安全対策アクションプログラム

- ・カーブ対策：すべり止め舗装、ITS技術を利用した速度抑制対策・渋滞末尾への追突防止対策
 - ・分合流対策：ポストコーンによる整流化、ITS技術による合流支援
 - ・本線料金所での対策：混在レーン廃止による追突防止、レーン運用見直し
 - ・落下物対策：料金所等における積載不良車両への是正指導の強化、落下物の迅速な回収
- 以上の対策等により平成22年度には平成17年度比1,000件減を目標として取り組んでいます。
 平成20年度の事故件数は、平成17年度に対し1,249件減となりました。

◆ 新渋滞対策アクションプログラム

短期的には、交通運用による対策、入路規制や情報提供の充実等の交通管制による対策、ETCを活用した料金施策による対策（社会実験による時間帯割引等）に取り組むとともに、中長期的には道路ネットワーク整備を進めています。

今期は、交通運用による対策として、3号神戸線入り深江付近の勾配変化部（サグ部）において、渋滞を軽減させる対策として、上り坂であることを認知して頂くための水平標示塗装や標識を設置しました。



（深江付近に設置した水平標示）

◆ PA改善アクションプラン

お客さまに「ほっと」していただける場所として、「きれい・あんしん」「やすらぎ」「ぬくもり」を感じていただけるよう、順次取り組んでいます。

- ・すべてのPAでトイレ改修完了
 - 洋式トイレ化、温水洗浄便座の導入、多機能トイレの増設・充実化
- ・リニューアルオープン 朝潮橋（H20.4.1）、京橋（西行）（H20.7.19）、中島（H21.4.25）
 - レストラン・売店を全面リニューアル改修、休憩ゾーンの拡大、喫煙室の設置
- ・笑顔でお出迎え PAクルーによる笑顔、挨拶、一声かけを実施



環境への取り組み、地域・社会への貢献



◆環境負荷低減に向けた意識向上への取り組み

- ・3号神戸線及び国道43号沿道の大気環境改善を目指し、環境ロードプライシングを試行実施しており、平成21年4月以降は、試行内容(割引率・対象範囲)の一層の充実を図りました。
- ・低炭素社会の実現への取り組みとして、環境性能に優れた電気自動車の普及促進に貢献するため、中島PAに急速充電器を設置しました。
- ・前年度に引き続き平成20年度も、阪神高速の環境配慮行動の概要をまとめた「環境レポート」を発行しました。



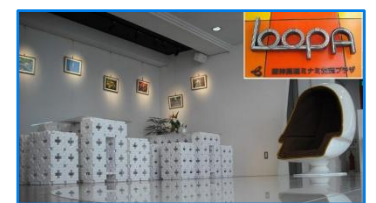
◆社会とのパートナーシップによる景観形成

- ・毎年、夏季と冬季に、湾岸線の橋梁ライトアップを実施しています。
- ・水都大阪の新しい夜間景観を造り出す「堂島川ライトアップ」事業に参画しています。
- ・天王寺動物園のサイ舎エリアの背景にあたる高速道路の遮音壁にアフリカサバンナの景色を描き、修景する事業に参画しています。



◆地域との交流

大阪文化の発見・創造・発信の拠点として、大阪ミナミのアメリカ村付近の1号環状線高架下を活用して「LOOP A」を開設。ミナミ活性化を目指す地域の団体と連携してアーティストなどの交流の場を提供しています。



1－(3)業績見通し(連結及び個別)

平成21年度 連結業績の見通し

単位: 億円〔単位未満切捨〕

区 分		H20実績 【A】	H21見通し 【B】	増減 【B】-【A】
営業収益	高速道路事業	2,134	1,878	▲ 255
	料金収入等	1,756	1,785	+ 29
	道路資産完成高	368	86	▲ 282
	その他	9	7	▲ 2
	関連事業	89	21	▲ 68
	計	2,224	1,900	▲ 324
営業利益	高速道路事業	33	17	▲ 15
	関連事業	3	4	+ 1
	計	36	22	▲ 14
経常利益		47	9	▲ 37
当期純利益		36	6	▲ 29

連結業績の見通し

税引後当期純利益は、親会社の利益1億円に連結子会社等の利益5億円を加えた6億円（今年度実績比29億円減）となる見通しです。

(注) 平成22年3月期の業績見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

平成21年度 個別業績の見通し

単位: 億円〔単位未満切捨〕

区 分		H20実績 【A】	H21見通し 【B】	増減 【B】-【A】
営業収益	高速道路事業	2,124	1,871	▲ 253
	料金収入等	1,756	1,785	+ 29
	道路資産完成高	368	86	▲ 282
	関連事業	82	10	▲ 71
	計	2,207	1,882	▲ 324
営業利益	高速道路事業	32	12	▲ 20
	関連事業	1	2	+ 1
	計	34	14	▲ 19
経常利益		37	2	▲ 35
当期純利益		31	1	▲ 29

個別業績の見通し

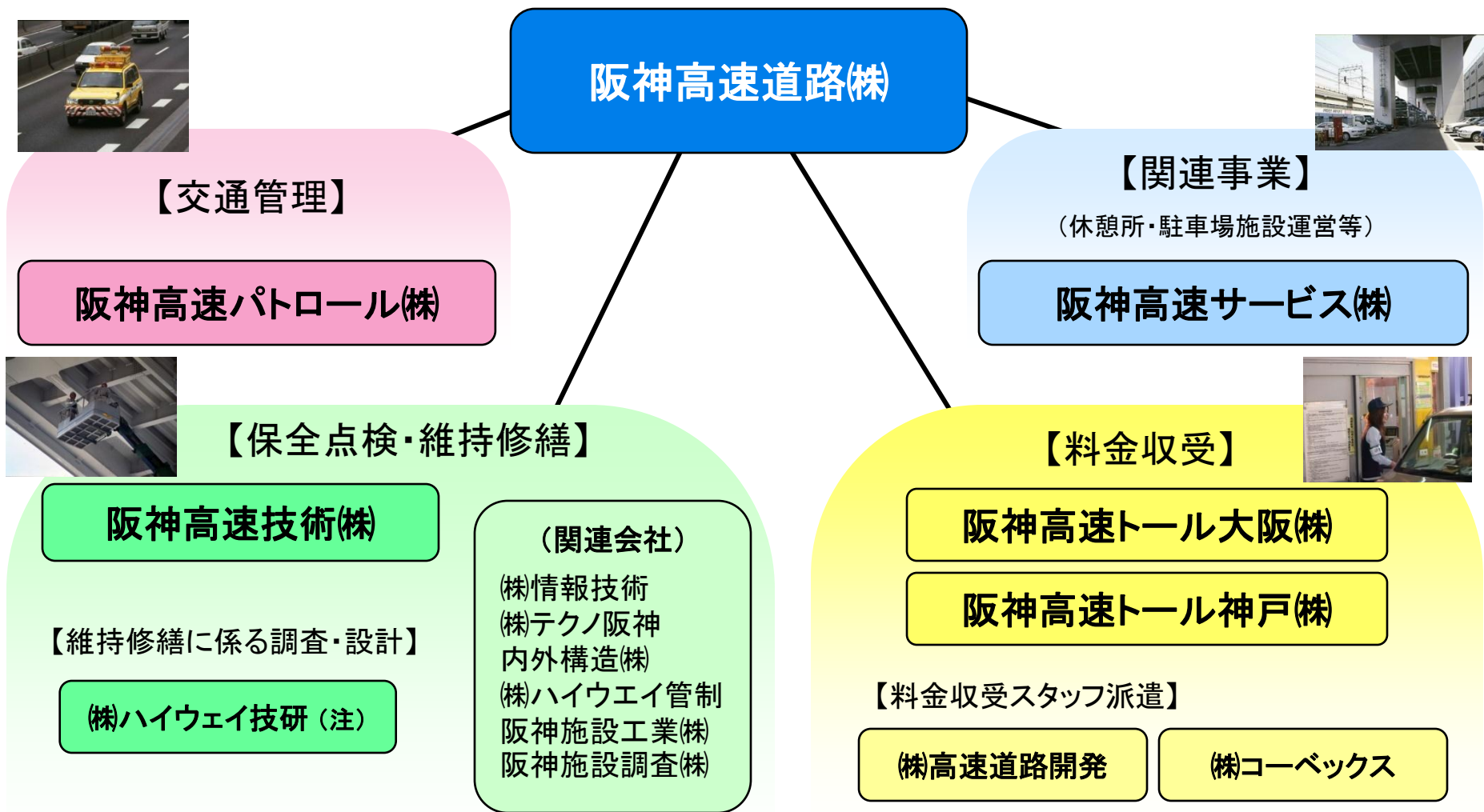
営業収益は、
 1,882億円(前年同期比324億円減)
 営業利益は、
 14億円(前年同期比19億円減)
 経常利益は、
 2億円(前年同期比35億円減)
 当期純利益は、
 1億円(前年同期比29億円減)
 となる見通しです。

なお、見通し額は国土交通大臣から認可を受けた平成21年度事業計画に基づいています。

(注) 平成22年3月期の業績見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

2. 阪神高速グループの概要

グループ経営体制(全体イメージ)



(注)平成21年4月1日に商号を阪神高速技研(株)に変更しています。

関係会社の状況 ①

連結子会社 平成21年3月31日現在

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合(%) (注1)	関係内容
阪神高速サービス(株)	大阪市西区	40	高速道路事業 その他の事業	100	休憩所施設に係る業務 駐車場施設賃貸
阪神高速技術(株)	大阪市中央区	20	高速道路事業	100	保全点検・維持修繕業務
阪神高速パトロール(株)	大阪市西区	10	高速道路事業	100	交通管理業務
阪神高速トール大阪(株)	大阪市西区	50	高速道路事業	100	料金收受業務(大阪地区)
阪神高速トール神戸(株)	神戸市中央区	50	高速道路事業	100	料金收受業務(兵庫地区)
(株)ハイウェイ技研(注2)	大阪市西区	30	高速道路事業	(55.6)	維持修繕業務に係る調査・設計
(株)高速道路開発	大阪市中央区	50	高速道路事業	(36.2)	料金收受スタッフ派遣(大阪地区)
(株)コーベックス	神戸市中央区	14	高速道路事業	(43.3)	料金收受スタッフ派遣(兵庫地区)

(注1) 議決権の所有割合の()内は間接所有割合となっています。

(注2) 平成21年4月1日に商号を阪神高速技研(株)に変更しています。

関係会社の状況 ②


持分法適用関連会社 平成21年3月31日現在

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合(%) (注)	関係内容
(株)情報技術	大阪市西区	20	高速道路事業	(11.0)	システムに係る運用管理等業務
(株)テクノ阪神	大阪市西区	20	高速道路事業	(6.7)	機械設備に係る保全点検・維持修繕業務
内外構造(株)	大阪府中央区	21	高速道路事業	(6.7)	構造物に係る保全点検業務
(株)ハイウェイ管制	大阪市西区	40	高速道路事業	(11.3)	電気通信設備に係る保全点検・維持修繕業務(大阪地区)
阪神施設工業(株)	大阪市港区	36	高速道路事業	(4.7)	電気通信設備に係る保全点検・維持修繕業務(兵庫地区)
阪神施設調査(株)	大阪市西区	20	高速道路事業	(10.0)	建物に係る保全点検・維持修繕業務

(注) 議決権の所有割合の()内は間接所有割合となっています。

◆本資料には将来の予測や見通しに関する記述が含まれておりますが、こうした記述は将来の業績等を保証するものではありません。将来の業績等は経営環境の変化などにより、目標と異なる可能性があることにご留意下さい。

【お問い合わせ】

 阪神高速道路株式会社 経理部財務グループ

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号

TEL: 06-6252-8121(代)

FAX: 06-6251-6930

URL: <http://www.hanshin-exp.co.jp>